

|           |      |
|-----------|------|
| No.創出-2-3 | 菜園利用 |
|-----------|------|

**技術の目的**

オープンスペースを菜園として利用することで、緑を楽しみながら交流の場の創出や良好な景観の形成を図る。

|        |    |      |     |
|--------|----|------|-----|
| 導入する局面 | 創出 | 維持管理 | 利活用 |
| 適用空間   | 水域 |      | 陸域  |

**技術の内容・事例**

■導入事例

- 地域住民がつながる、食べられる景観づくり「エディブルウェイ」の事例
  - 「エディブルウェイ」は、千葉大学の研究室が地域住民との協力により、個人宅の地先におそろいの布製プランターを設置し、野菜作りを行っているプロジェクト。「食べられる景観」でゆるやかに人がつながり、安心して豊かに暮らせるまちづくりを目指している。出典1,2
- 都市部でのコミュニティ農園や屋上庭園の利活用事例
  - 民間のオフィスビルなどで屋上スペースを活用し、地域住民や勤務者を対象とした小規模な農園を設置している事例があり、コミュニティづくりや健康増進に効果があると考えられる。



|   |   |
|---|---|
| <p>オフィスのビルを対象にテナント間のコミュニケーション醸成を目的に屋上菜園を活用している事例（東京ポータルシティ竹芝など）<small>出典3</small></p> | <p>布製プランターを使った個人宅地先での菜園利用「エディブルウェイ」の事例（松戸市）<small>出典1,2</small></p> |
|---|---|

- 銀座ミツバチプロジェクトによる養蜂・屋上菜園の事例出典4
  - 銀座の屋上で養蜂を行う銀座ミツバチプロジェクトは、蜜源確保のために屋上緑化・菜園に取り組み、収穫した蜂蜜や作物を使って地域企業とコラボ商品を販売、その売上で屋上緑化を進めている。菜園を活用した子供たちへの環境教育、植える苗を通じた地域間交流などにも取り組み、これらの活動により、さまざまな人を巻き込みながら街の緑化を広げている。



|                               |   |
|-------------------------------|---|
| <p>商業施設屋上の菜園（マロニエゲート／中央区）</p> | <p>収穫したサツマイモを使用し商品化した焼酎（銀座ミツバチプロジェクト）</p> |
|-------------------------------|---|

